

## PROFILE SHEET

氏名 武智 美保 (たけち みほ)

所属 有限会社ミホプロジェクト

役職 代表取締役

専門 海外マーケティング、地域連携、ブランド化、その他（京都発のイベントプロデュース）

活動地域 全国、ユーラシア大陸（中国、イタリア、フランス他）



自己紹介

シアター/アートプロデューサー。第40回育樹祭アドバイザー。京都商工会議所会員。在日フランス商工会議所会員。  
1985年筑波エキスポにてイタリア大使館主催イタリアンナショナルデイをプロデュース。同年、ミホプロジェクト設立。  
1987年ミラノの映像集団スタジオ・アッzeroおよび能楽の欧米公演のプロデュース開始。  
2000年代～ハイブランドの京都でのイベントオーガナイズ、プロデュース。  
2005年京都・フィレンツェ姉妹都市提携40周年記念事業 多数プロデュース  
2014年度経済産業省「クールジャパンの芽の発掘・連携促進」事業  
2015年度経済産業省「魅惑の京都」事業  
2015年度内閣府「クールジャパン官民連携プラットフォーム」設立総会出席  
2016年度経済産業省「Kyoto Experience 2016 京都・伝統と革新」事業  
2017年パチカンにて、宝生流宗家、金剛流宗家による「パチカン勸進能」  
2018年～現在 「未来は過去にある」という信条のもと、OKINAシルクロード企画進行中。さらにこれから未来の世代へと、文化・教養の申し送りを行なっていく。

実績

1985年の筑波エキスポにてイタリア大使館のイタリアンナショナルデイをプロデュースしたことを端緒に、国際交流事業に携わってきた経験から、ヨーロッパのアートを日本に紹介するイベントのオーガナイズ、茂山千五郎家（狂言）や宝生流など伝統芸能を含めた日本のアーティストの海外公演をプロデュースするなど、多岐に渡る分野でアートプロデュースを担当した。  
拠点を京都に移してからは、京都府とトスカーナの提携事業をディレクション、パリでの京都プロモーションを行うなど数々のプロジェクトを実施した。2000年代以降、ロレアル、シャネル、カルティエなど、ヨーロッパの超一流ブランドが行なう京都発のイベントを次々とプロデュース、京都文化が持つ「お客様をもてなす心」を最大限に活用したビジネスを創造し、内外から高い評価を得ている。  
2018年から現在までは、日本と世界、過去・現在・未来をつなぐOKINAシルクロード企画が進行している。2021年4月には、重要文化財東寺灌頂院にて、伎楽や能といった伝統芸能と詩など現代の文化を融合させた公演「はじまり」を開催した。また、2021年12月には、京都南座にて、琵琶や雅楽をはじめとする伝統芸能とロックなど現代の文化、さらにミラノのアーティスト集団スタジオ・アッzeroの映像作品を重ね、「よかん」公演を成功させた。2022年より、同企画奈良編を春日大社、興福寺、東大寺、法隆寺にて開催。2023年10月には、ヨーヨー・マを公演に招き、真言宗立教開宗1200年を記念した翁・シルクロード企画・東寺「水を想う、文化を想う、平和を想う」コンサートを開催。2024年には、日仏伝統文化フォーラム（日本博2.0企画）の事務局を務めている。

Web <https://mihoproject.com/>

連絡先 info [アットマーク] mihoproject.com